



所属
柏市立豊小学校

入庁年
2016年

栄養士

市町村立小・中学校及び県立学校において、献立を作成して児童生徒の栄養管理を行い、さらに食材の管理や調理場の衛生管理を行います。また学校給食を通じて、生涯を通じた健康づくりのために、食に関する指導に取り組みます。

志望理由

栄養士として、栄養バランスはもちろんのこと、安心安全でおいしい給食を提供することで、千葉県の子どもの健康と成長を支える役割を果たしたいと思ったからです。

やりがい

自分が考えた給食を、毎日大勢の子どもたちが食べられることを考えると、身が引き締まる思いです。栄養価や食材・料理の組み合わせなど多方面から思案した給食を「おいしい」といって食べてもらえたときはとてもうれしく、安心します。

印象に残った仕事

小学3年生にかぶの栄養についての授業を行ったことです。栄養の話は3年生には難しいのではないかと思います、授業をする前は不安でしたが、興味を持ってくれる子も多く、自分の仕事が子どもの成長に繋がっていると実感しました。

INTERVIEW

インタビューの詳細はこちら▶



司書

所属
千葉県立西部図書館資料管理課

入庁年
2023年

読書県「ちば」の実現に向けた企画立案や、幅広く専門的な図書館業務に従事します。図書館では、図書などの資料・情報の収集、提供、調査相談対応のほか、市町村や学校図書館等への研修や図書貸出しなどの支援を行います。また、読み聞かせ講座の開催など子どもの読書活動を推進します。

志望理由

小学生の時に参加した地元図書館主催の「子ども司書」というプログラムをきっかけに、司書という職種を意識するようになりました。また新施設の計画も知り、先進的な事業にもチャレンジしたいという思いから志望しました。

やりがい

選書した本が図書館の書架に並び、利用者の方が手にとったり借りたりする姿を見かけた時です。私の所属する資料管理課はカウンターに出ることが少ないですが、こういった時は、利用者の生活に役立っているということにより一層実感できます。

印象に残った仕事

蔵書点検は図書館を休館して実施するため作業を先送りにすることができません。スケジュールの調整に難儀しましたが、周りから助言をいただきつつ進めることができ、何とか作業が完了した際には安堵の気持ちと共に達成感を得ました。



INTERVIEW

インタビューの詳細はこちら▶



数字で見る千葉県

平均年齢



40.1 歳

令和6年4月1日現在 教育公務員及び警察職員を除く

育児休業
取得率



女性

100%



男性

80.9%

令和5年度 教育委員会及び県警を除く県の機関

職員数



7,954人

令和6年4月1日現在 知事部局

平均
残業時間



15.2 時間/月

令和5年度 教育委員会及び県警を除く県の機関

年休平均
取得日数



13.8 日

令和5年度 教育委員会及び県警を除く県の機関

主査級以上
の女性割合



29.5%

令和6年度 教育委員会及び県警を除く県の機関